

北海道士別市におけるホストタウンの取組

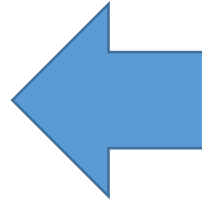
台湾とウエイトリフティングを中心とした交流を推進

○ 台湾ウエイトリフティング協会と「士別市ホストタウン交流事業協定書」を取り交わし、台湾のウエイトリフティングチーム等の合宿受け入れなど、様々な交流を実施。

- ・ 国立台湾師範大学ウエイトリフティング部 5名 (H29. 7)
- ・ 国立台湾大学陸上競技部 17名 (H29. 9)
- ・ 台湾ウエイトリフティングジュニア選抜 14名 (H30. 2)
- ・ 高雄市ウエイトリフティング協会等 9名 (H30. 2)

※ その他、地元高校が修学旅行で台湾を訪問し、現地の高校生との交流などを実施

気候や施設等の合宿環境、観光資源のPRに加え、**G. A. P. 認証**を受けた農業者が生産した食材など、安全安心な地元産食材を活用したメニューを提供し、「食」をPR



台湾での協定締結



日本文化(茶道)体験



地元高校生との交流



歓迎会での地元食材 (G. A. P. 認証) の提供

地元の若手農業後継者が復活させた幻の南瓜(まさかり岩男)を使った地元洋菓子店のスイーツも提供



日本文化(弓道)体験



少年団との交流練習



地元食材を明記したメニューカードや **G. A. P. 認証** 食材解説カードによる安全安心な食のPR (公認スポーツ栄養士が全メニューを監修)

